

A promotional banner for BTCC. On the left, the BTCC logo is displayed. In the center, the text "新規口座開設限定" (New Account Opening Limited) is enclosed in a white box. Below this, it says "BTCC口座開設&入金で、最大17500USDTが獲得できる。お友達を紹介するとさらにボーナスをプレゼント!" (With BTCC account opening and deposit, you can earn up to 17,500 USDT. Introduce your friends to get even more bonuses!). On the right, there is an illustration of a person standing next to a large gift box with a ribbon, and another person is visible in the background. At the bottom right, there is a yellow button with the text "今すぐ口座開設/詳細はこちら" (Open account now / Details here).

BTCC “**新規口座開設限定**”

BTCC口座開設&入金で、最大**17500USDT**が獲得できる。
お友達を紹介するとさらにボーナスをプレゼント!

今すぐ口座開設/詳細はこちら

暗号資産レバレッジ取引とは？ おすすめ取引所も紹介！

原文:

<https://www.btcc.com/ja-JP/academy/crypto-basics/what-is-crypto-asset-leveraged-trading-and-our-recommended-exchanges>

過去数週間にわたり、[暗号資産（仮想通貨）](#)の基本や種類などについて説明してきました。しかし、暗号資産取引そのものを最適化するツールについてはどうでしょうか？ リスク管理についてはどうでしょうか？ 今日の記事では、暗号資産取引に最適なツールであるレバレッジ取引について説明します。

暗号資産レバレッジ取引とは？

暗号資産のレバレッジは2つの方法で説明することができます。まず、簡単に言うと、レバレッジとはポジションサイズの倍率です。たった500ドルで5000ドルのポジションを持つことができます。このことを初めて知ったとき、レバレッジは無限の富、スーパーヨット、ランボルギーニへの黄金のチケットだと思いました。

レバレッジは無料のお金のように聞こえますが、実際にはもう少し違います。先ほど言ったように、暗号資産を取引する際に、レバレッジをかけると、ポジションサイズを大きくすることができますが、それはローンのようなものとなります。プラットフォームは暗号資産（仮想通貨）投資者に余分なポジションサイズを貸します。この結果、暗号資産取引による利益が増幅されますが、損失も同様に発生します。

10,000米ドルのポジションを持ち、1,000米ドルの自己資本（あるいは証拠金と呼ばれる）を持っているとします。ここで、ポジションは10倍のレバレッジがかかっており、つまりポジションが証拠金の10倍であることを意味します。利益はポジションサイズ全体に対して得られるため、ポジションの1%の動きは100ドルで、これは自己資本または証拠金の10%に相当します。

▼ Your Position: XBTUSD ?

-14457

Contracts

2.27%

ROE



599.25

Entry Price

1441.12

Liquidation Price

2.00x

Leverage



Cross 1x **2x** 3x 4x 5x 10x 15x 25x 35x 50x 66.6x

Risk Limit

22.0943 / 250 XBT

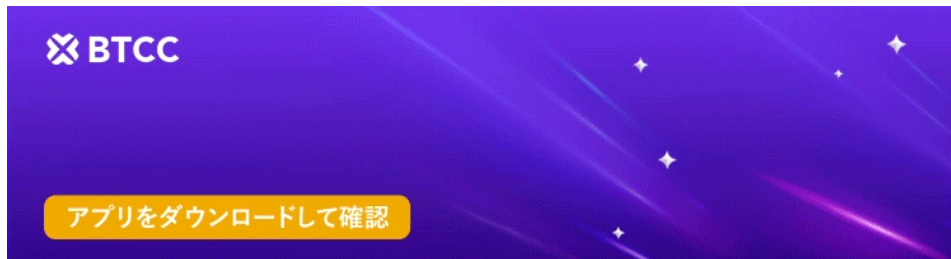
このため、うまくやれば、暗号資産取引で大儲けすることができます。一方、10%の下落でポジション全体を失うこととなります。ポジションサイズに対する損失が証拠金よりも大きくなると、ポジションはロスカットされる可能性もあります。

簡単に言うと、追加のリスク管理をせずにレバレッジをかけて暗号資産を取引する場合、確かにポジションサイズは大きくなりますが、損益割合も大きくなります。売らざるを得なくなる（ロスカットされる）リスクもあります。暗号資産のスポット取引では、このようなリスクは存在しませんが、自分の資金だけでは限界があります。

では、どちらがお得なのでしょう？ 暗号資産取引における他の多くの事柄と同様、それは状況とトレーダーの両方に依存します。リスク管理の方法を知っている限り、暗号資産レバレッジ取引は素晴らしいものだと思います。適切なストップロスを使えば、ロスカットされるリスクを排除し、失う可能性のある最大金額に厳しい上限を設定することができます。それでも、暗号資産レバレッジのメリットであるポジションサイズの拡大や利益の可能性を得ることができます。

本質的に、レバレッジは暗号資産のポートフォリオに加えるべき素晴らしいツールですが、リスク管理に対する確かな理解と、暗号資産スポット取引におけるある程度の実績が証明された後でのみ、利用することができます。初心者あるいは経験の浅いトレーダーが暗号資産レバレッジを使用した場合、ほんの数分でポートフォリオ全体を消し去る可能性があります。

レバレッジをかける暗号資産取引を行う準備ができたと仮定して、これを行うのに最も適した暗号資産取引所は何でしょうか？



[Google Playで手に入れよう](#)

[App Storeからダウンロード](#)

[日本ユーザー様限定特典（10,055USDTギフトパック）<<<<](#)

レバレッジ取引：おすすめの暗号資産取引所

何百ものレバレッジ取引プラットフォームがある中で、自分に合った暗号資産取引所を選択するのは大変なことです。おすすめの暗号資産取引所を簡単に取り上げ、両者の重要な違いを強調します。

レバレッジ取引で最初に選ぶのはBTCCですが、その理由は3つあります。まず、12年運営実績を持っているBTCCは[ビットコイン（BTC）](#)や[イーサリアム（ETH）](#)、[リップル（XRP）](#)、[ドージコイン（DOGE）](#)など、信じられないほど幅広い種類の暗号資産を提供しています。これは、無限の機会を活用することができるため、素晴らしいことです。さらに、BTCCは比較的低い手数料で知られており、特にレバレッジで取引する場合、長期的に多くのお金を節約することができます。最後はBTCCで最大150倍のレバレッジが利用可能です。暗号資産トレーダーにとって利益拡大により良い選択肢となっています。

また、レバレッジ取引に最適なもう二つの暗号資産取引所は、BinanceとFTXです。Binanceは大手暗号資産取引所として多くの暗号資産トレーダーに知られています。新しい暗号資産取引所の1つであるFTXは、急速に主要なプレーヤーに成長しました。

アジア圏では、OKX（旧名：OKEx）が圧倒的な存在感を示しています。取引高で世界第2位のこの取引所は、Binanceと同等の手数料を設定しています。アジアセッション（世界のその地域が起きている時間帯）に取引するのであれば、ここはあなたのための場所かもしれません。

携帯電話で取引するのが好きなら、暗号資産取引所ByBitがおすすめです。手数料は他の多くのプラットフォームよりも急ですが、スムーズなモバイルアプリケーションの利便性は、あなたが利用する価値があるかもしれません。

以上で、レバレッジ取引に対応するおすすめの暗号資産取引所です。

結論

レバレッジをかけて暗号資産を取引する場合、リスク管理は必ず必要なものです。レバレッジは原子力発電所のようなもので、非常に強力でありながら、抑えておけば完全に安全です。しかし、注意を払わないと、悲惨な結果になることがあります。しっかりとした計画があるのなら、それを守り、リスクを管理してください。

いつものように、この記事は自身の取引における経験に基づいており、財務的なアドバイスではないことをご留意ください。研究を重ね、新しいことに挑戦し、これからも暗号資産でお金を稼いでいきましょう。

【他の記事】

[バイナンスコイン（BNB）とは？機能などをわかりやすく解説](#)

[暗号資産EOS（イオス）とは？初心者向けEOSの特徴を解説](#)

[教えて！仮想通貨のアービトラージ](#)

[注目の「ソラナ基盤NFTマーケットプレイス」3選を紹介！](#)

[メタバースでお金を稼ぐって本当？今さら聞けないメタバース！](#)

[【最新】2022年ドージコインの買い方 | 暗号資産取引ならBTCC](#)